

丸子中学校だより



露草通信

発行：令和8年4月
文責：木次文子（教頭）
電話：42-2268

令和8年度が始まりました

桜も満開の温かな4月6日、丸子中学校第80回目の入学式が挙行されました。今年度の新入生は91名。少し大きめの制服を着た1年生の初々しい姿が輝いていました。

入学式の式辞で中村校長先生からは教育ビジョン「愛のある学校」についてのお話がありました。新入生代表の櫻井さんからも中学校生活への決意が語られ、令和8年度の丸子中学校が力強くスタートしました。

2, 3年生も気持ち新たに、丸子中学校の伝統を作っていくてくれます。



入学式後に記念撮影

学校長式辞

本日、晴れの入学式を迎えられた91名の新入生のみなさん、保護者の皆さま ご入学おめでとうございます。今日からこの美しい山々と豊かな緑に囲まれた伝統ある学び舎でたくさんの素敵な物語が生まれます。ようこそ丸子中学校へ。



いよいよ中学生ですね。今の気持ちはどうですか？ちょっと胸に手を当て、目を閉じて自分の心と向き合ってみましょう。期待と不安どちらが大きいですか？期待の方が大きい人、手を挙げてくれますか。どんな期待があるのかな？ 不安の方が大きい人、手を挙げて。結構いますね。正直に手を挙げてくれてありがとう。

新しい環境は不安だよね。でも大丈夫、丸子中はそんなに怖い所ではありません。新入生の皆さん、ちょっと後ろを振り返って、かっこよく座っている先輩たちの姿を見てください。いい笑顔をしているでしょう？みんな心あたたかい頼りになる先輩たちです。

みんなが抱えている期待や不安は大人になる過程で必要な思いで、誰もが持っているものです。期待しているから 目標に向けて頑張る。不安だから 安心できるように頑張る。この『頑張る』をコントロールできる力をつけるのが中学時代です。そこで実りある楽しい中学生生活に向けて、ぜひ意識してもらいたい英語の言葉を2つ紹介します。2, 3年生にも一緒に振り返ってみてください。

1つめ「Respect Others.」

Respect とは「尊敬する」「大切に思う」という意味で、Othersとは「自分以外の人、もの」という意味です。なので「Respect Others.」で「自分以外の人やものを愛情込めて大切に思ひましょう」「ちょっとした気配りや思いやりを大事にしましょう」という意味になります。私たちの周りにはいろいろな人たちがいます。人によって顔も性格も好みも違うし、興味も得意なことも大事にしていることも違います。ぶつかることもあって当然。でもぜひその多様さを最初からブロックすることなく勇気を持って互いにふれあい、楽しんでください。仲間という素敵な宝物が増えるはずですよ。



そしてもうひとつは「Nice Try」です。

学校生活において、間違ふことや失敗することを恐れずにチャレンジすることで自分自身を成長させるのが学校です。教室とは、間違ふたり、失敗したりするところとも言えます。誰もが 間違ふや失敗を恐れずに様々なことにチャレンジするのを後押しする「Nice Try」という掛け声があふれる笑顔の学校にしていきたいです。



皆さんは今日まで、たくさんの人と出会い、多様な経験をすることで、喜び、感動、悲しみ、挫折などの五感を味わいながら成長し、歩んできました。切磋琢磨しあった仲間、叱咤激励を受けた先生、そして温かく見守ってくれた地域の方々の存在をこれからも忘れてはいけません。しかし何よりも、一番の理解者で、最高の応援者は皆さんの保護者、ご家族です。これからも感謝の気持ちを持ち続けながら、中学3年間「Respect Others.」と「Nice Try」を心がけて、自分のペースで自分らしく中学校生活を楽しんでみましょう。みなさんが笑顔で学校生活が送れるように教職員全員で応援していきます。

終わりにになりましたが、本日ご臨席いただきましたご来賓の皆様、いつも陰ひなたから丸子中学校を支えていただいておりますことに厚くお礼申し上げます。今後も皆様方のご支援、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

それでは、新入生の皆さん、これから始まる中学校生活、新しい友や先輩、先生との出会いの中で、みなさんが大きく成長されることを期待して 私の式辞といたします。

令和8年4月6日 丸子中学校長 中村和彦

始業式での校長先生のお話

皆さん、本校の教育目標を知っていますか？『自ら学ぶ ともに創る たくましく生きる』です。正直なところ2、3年生の中にはあまり意識していなかった人もいます。こんな学校を目指そうよという意識を全校共通でもちたいなあと考えたので、今年はわかりやすく教育ビジョンを考えました。それは「愛のある学校」です。



教育ビジョン 『愛のある学校』

～出あい ふれあい 支えあい 伝えあい 喜びあい 笑いあい 学びあう～

みんなが愛のある学校を目指してほしいと思います。愛というとみなさんはどんなイメージを持つでしょうか？愛というフレーズに受け入れがたさを感じる人もいます。私が言いたいのは恋愛系のLOVEではありません。一言ではうまく言い表せないのですが、簡単に言えば、ここでいう愛は、豊かな心、温かな気持ち、相手への思いやりや配慮というような いろいろな“心”のイメージです。

学校は何のためにあるのか？学校は…人が社会の中でよりよく生きていけるようになるための場所。人とのかかわり方や生き方を学ぶ場所。そこにはクラスメイトがいて、友達がいて、先輩後輩がいて先生がいて地域の人がいる。決して一人ではありません。これからの人生を楽しく幸せに生きていくための原動力を学校で身につけます。

そこで大事になってくるのが愛なのです。出会い ふれあい 支え合い 伝え合い 語り合い 磨き合い 高め合い 助け合い 認め合い 考え合い 悩み合い 喜び合い 笑い合い 信じあい 感動し合い 学び合い…私は今、いくつ愛を唱えたでしょう。学校は実にいろいろな愛が生まれ、愛に満ちている場所なんです。



そんな中で、自分のこと、まわりのこと、丸子地域のこと、日本国や世界全体のことなど、様々な『今』を知り、気づき、体験し、そこからいかに幸せで豊かな未来をつくっていくか、多様な仲間たちといっしょに考え、判断、想像し、明るい未来に向けて一步一步行動していく。そんな自律した力を丸子中学校で伸ばして欲しいと願っています。

授業はもちろん、生徒会や部活動、文化祭など様々な活動に全力で取り組んでください。そこで自分たちでどうやったら楽しくなるかを考えて、仲間と強調し存分に楽しんでください。全力で取り組む中で生まれた愛が、たくさんの楽しさをもたらしてくれるはずです。先生方もみんなと一緒に笑顔輝かせられるよう全力で支援します。

今日は年度の大事なスタートの日、気持ちをしっかりつくってくださいね。

最後に学年ごとにお伝えしたいことを伝えます。3年生の皆さん、いよいよみんなたちが丸子中の顔となります。一人一人の個性を存分に生かし、愛のある学校を意識しながら、義務教育の最終年、自分の進むべき道がしっかり見つけられるような大いなる挑戦を期待しています。進級おめでとう。

2年生の皆さん、2年生は例えると饅頭のあんこです。下の皮部分が1年生、全体を包む上の皮が3年生、それに挟まれる中身のあんこが2年生という意味です。つまり饅頭の味を決めてしまうのが2年生なので、実はとても大事な時期なんです。2年生はついに先輩と呼ばれる立場になります。みんなにも、あの先輩はすごいな。あんな先輩になりたいなとあこがれる人がいるでしょう。その姿をイメージして過ごしてください。おいしい饅頭になるための中身づくりに期待していますよ。

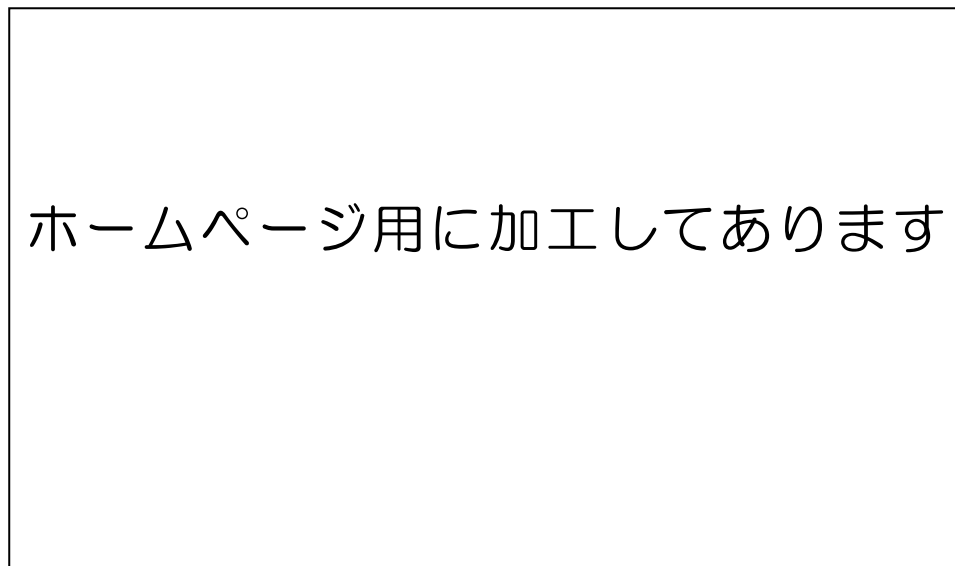
1年生の皆さん、今日の姿はとても立派です。制服も似合っていますね。3月までは子ども料金だったものが、これからは大人料金になるように、大人と同じように扱われる部分が増え

ていきます。一人前の大人になるために、まずは中学校というミニ社会で、入学式で話をした「Respect Others.」と「Nice Try」を心がけ、自分のペースであせらず自分らしく中学校生活を楽しんでいきましょう。



今年度赴任した学校職員です～ようしくお願いします～

今年度丸子中に赴任した職員を紹介します。



ホームページ用に加工してあります



保護者の皆様へ

- 丸子中学校では、「スクール・セクハラ相談窓口」「いじめをなくす相談窓口」を設置し、保健室、校長室、職員室（教頭）で対応しています。また、今年度もスクールカウンセラー訪問を月2回のペースで行います。セクハラ、いじめ、体罰、その他心配なことや悩みごと等ありましたらいつでもご相談ください。
- 毎月10日は学校徴収金の引き落とし日です。スムーズに引き落としができますよう、ご理解ご協力のほど、お願いいたします。
- 児童生徒の個人情報の取得に伴う利用目的の明示等について
上田市内の小中学校では、児童、生徒、保護者の様々な個人情報を取り扱っています。「個人情報の保護に関する法律」、「教育データの利活用に係る留意事項第3版」では、児童生徒の個人情報取得する際には、利用目的を特定し、あらかじめ本人及び保護者に公表することが示されています。
つきましては、小中学校で取得した個人情報や教育データの利用目的等について、上田市ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。内容をご確認の上、ご理解とご協力のほどようしくお願いいたします。

